

## 2023 年度

### ニチイキッズ木川東保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月4日（木）～3月30日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月24日（土）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	園の保育理念を職員の一番目に付く事務所に掲示し、意識付けを行ったが、薄れる時期があり、時折週案会議などで発信し、再度意識付けを行った。次年度は更に保育の振り返り時間を増やし、子どもに寄り添った楽しめる保育を、職員一人ひとりが考え実践できる力をつけていきたい。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの発達状況を全職員で周知し、個々の発達を見守ることができた。次年度は更に遊びを充実・発展させるための環境作りに努めていきたい。
保護者に対する支援	送迎の時間や連絡帳を使い、子どものかわいい姿、成長した姿を伝えられるよう取り組んだ。行事でも、普段の様子が見て頂けるよう工夫し取り組むことによって、一年を通しての成長が見て頂けたと感じた。
保育を支える組織的基盤	職員一人一人にあったキャリアアップ研修に参加し、15分ミーティングで共有する。園内研修も、内容は決めていたが、その時々園の状況によって、子どもに寄り添える内容に変更し行うことが出来た。

総評
2023年度は、新しい職員が沢山入社し、時間を設けてはOJTや、マニュアルを用いて、業務の標準化を行った。食育では、五感を使った体験ができるよう、今年度も苗を植え、育て、収穫し、食べる楽しさをあじわうことができた。次年度も子どもたちが保育理念のもと「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」環境を整え、安心して園生活が送れるように、保護者とのコミュニケーションを大切に、信頼関係を深めていきたい。